

30日(水)午後2時からアデリア総合体育文化センターにて、「目指す地域の子ども像」を4校合同で熟議して目標設定をする予定です。その後、2回の会議を経て、岩倉中学校区4校では、令和6年度からのコミュニティ・スクールの導入を目指します。南部中学校区3校は、今年度、未来寄合に参加する段階です。岩倉東小学校区が7月15日(土)、29日(土)に、曾野小学校区が10月7日(土)、21日(土)に、どちらも午後1時30分から学校において未来寄合が開催されます。なお、7月20日(木)午後2時から生涯学習センターで、中学生版の未来寄合を開催することとなりました。これまでの未来寄合で、中学生も参加したほうがよいという意見を受けて設定したものです。中学生が、これからのまちづくりに意見を言うという面白い企画となりますので、興味や関心があればお越しくください。

2点目は、中学校の制服の見直しについてです。現在、子どもから募集したエンブレムのデザイン案が業者から提案されており、いずれ投票で選ぶということになります。また、制服着用のルールを検討し、8月25日(金)午後3時から、アデリア総合体育文化センターで新制服の説明会を開催します。対象は、小学6年生とその保護者で、子どもたちによるファッションショーも行います。会場の都合で、参加できない学年に対しては、後日、Web配信を行う予定です。10月頃から制服の店頭販売を開始し、令和6年4月から運用開始となる予定です。

3点目は、ラーケーションの導入についてです。ラーケーションは、「ラーニング(learning)【学習】」と「バケーション(vacation)【休暇】」を組み合わせた造語です。本市としては、令和5年10月から年度末までに、2日間のラーケーションを試行する予定としています。確実に効率性の高い申し出の方法や、給食費の取り扱い、さらに学校毎にラーケーションを取得できない日を設定するなど、まだ検討すべき事項がありますので、10月からの開始としています。保護者に対して、7月には、10月からラーケーションを導入する旨を、9月には、その詳細について通知をする予定です。

4点目は、市小中学校PTA連合会の教育懇談会についてです。毎年、7月に開催しており、今年度は7月26日(水)にアデリア総合体育文化センターで教育懇談会を開催します。テーマは、「こども、子育てにやさしい町にするために必要な支援について」です。少子化対策が大きな行政課題となっている中で、市としてどのような取組が求められるのかということで、ご意見をいただく場にしたいと思っています。委員の皆様にも少子化対策について、後ほどご意見をいただければと思います。

5点目は、教科書の採択についてです。教科書の改訂は4年に1回で、今年度は、小学校の教科書採択の年です。現在、尾張西部教科用図書採択地区協議会で、検定教科書の調査、研究が行われています。それを受けて、7月定例教育委員会で教科書を決定することになります。本日、委員の皆様にご社の教科書をお持ち帰りいただき、7月までに目を通して、教科書にご意見をいただきたいと思っていますので、よろしくお願いたします。お持ち帰りいただく教科書は一部の教科となりますが、全教科の教科書は、江南市の図書館、一宮市の教育センターなどで展示もされています。

6点目は、新モンゴル小学校教員の本市の小学校への視察についてです。本日は、岩倉南小学校に来ています。以前から、本市と相互交流をしています。そのご縁で、数年前に新設された新モンゴル高等学校の附属小学校の教員が日本の教育制度を学びたいということで、先週月曜日から明日まで市内小学校3校を順番に視察しています。

修学旅行など1学期の大きな行事は無事に終わりました。1学期を振り返り、夏休みを有意義に過ごせるように、各校での指導をお願いしていきたくと思っています。

私からの報告事項は以上です。

4 協議事項

議案第28号 岩倉市図書館協議会委員の任命について(生涯学習課)

原案どおり承認

教育長:何かご意見やご質問はありませんか。

全委員:(意見・質問なし)

教育長：第 28 号議案「岩倉市図書館協議会委員の任命について」は、承認してよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

教育長：第 28 号議案「岩倉市図書館協議会委員の任命について」は、承認します。

議案第 29 号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について（生涯学習課） 原案どおり承認

申請者 コミュニティカフェ かがよひ 岸 辰夫

事業名 ファミリーコンサート「広島から被爆ピアノがやってくる」

目的 被爆ピアノ管理所有者である矢川氏の平和への願いを子どもたちに伝えること等

実施日時 令和 5 年 7 月 28 日（金）午後 2 時

開催場所 岩倉市民プラザ

教育長：何かご意見やご質問はありませんか。

全委員：（意見・質問なし）

教育長：第 29 号議案「岩倉市教育委員会後援名義の使用許可」は、承認してよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

教育長：第 29 号議案「岩倉市教育委員会後援名義の使用許可」は、承認します。

議案第 30 号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について（生涯学習課） 原案どおり承認

申請者 岩倉市スポーツ協会 永井 可元

事業名 令和 5 年度愛知県スポーツ少年団西尾張地区大会（卓球）

目的 愛知県内のスポーツ少年団交流事業を促進し、地域におけるスポーツ少年団活動の活発化を図る。

実施日時 令和 5 年 8 月 6 日（日）午前 9 時 15 分

開催場所 アデリア総合体育文化センターアリーナ

松本委員：県のスポーツ協会の主催から市主催へ変更になったのは、部活動の地域移行の動きがあるからでしょうか。

事務局：その動きとの関係は分かりませんが、実施する内容は同じです。

教育長：県のスポーツ協会自体がなくなったのですか。

事務局：県のスポーツ協会がなくなったのではなく、支部の規程がなくなったことに伴う変更となります。

教育長：第 30 号議案「岩倉市教育委員会後援名義の使用許可」は、承認してよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

教育長：第 30 号議案「岩倉市教育委員会後援名義の使用許可」は、承認します。

5 報告事項

（学校教育課）

・ 6 月議会の議案について

補正予算は、岩倉南小学校東館の屋上防水の劣化による雨漏り発生への対応として、岩倉南小学校東館屋上防水改修工事 1,551 万円、国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰への保護者負担の軽減策として、9 月、10 月分の学校給食費の無償化をするため、小中学校給食費負担金 3,870 万円を計上し、どちらも可決された。今後、小中学校を通じて保護者へ周知していく予定としている。

一般質問は、議員 7 人からあった。塚崎議員から「子どもたちを取り巻くハラスメントについて問う」、堀江議員から「子どもたちへの食の安全を問う」、水野議員から「デジタル技術の利活

用等について」、「スタンディングディスクの導入の可否について」、鬼頭議員から「熱中症対策の推進について」、「小中学校に整備されたタブレット端末の活用について」、榊谷議員から「学校給食費の無償化」、「投票率向上を目指して」、日比野議員から「学校給食について」、大野議員から「学校給食費無償化について問う」であった。

請願は、学校の給食の無償化を求める会から、小中学校の給食費無償化を求める請願書が提出され、項目としては、給食費無償化と国や県に補助金の意見書を提出することの2項目であった。結果は不採択でした。

・学校給食について

ゆめミールの特別メニューのアイデア募集として、岩倉ならではの給食メニューの提案と、味付け海苔のパッケージのイラスト募集を7月20日まで行う。各学校に資料配布し、募集を行う。

(生涯学習課)

・市民体育祭の開催について

6月5日(月)に第1回目の実行委員会を開催した。開催の可否や開催の方針について検討した。結果としては、4年振りに開催すること、方針はコロナ禍以前の内容で進めていくことで決定した。すでにその旨を、各区長に送付した。

・6月議会の議案について

補正予算は、学習等共同利用施設に係る修繕料400万円と、備品購入費120万円、省エネ家電を導入した場合に区の負担割合を従前の割合より軽減する内容について、全て可決された。

一般質問は、議員1人から2件で、「石仏公園の整備に伴う活動団体への影響」、「放課後子ども教室の平日実施について」であった。

(子育て支援課)

・放課後児童クラブの夏休みの利用について

通年利用者580人の他、長期休業期間のみの申込者は約250人いるため、通常のクラブ施設だけでの開催は難しい。そのため、通常時に加えて、岩倉北小学校区はくすのきの家を、岩倉南小学校区は、学校内の文学の森や調べ学習室などを、曾野小学校区は、第三児童館の2階を使用、五条川小学校区は、第六児童館や学校内の特別教室を使用して対応していく。

・6月議会の議案について

条例改正は、国の管轄変更による字句の改正、補正予算は、国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰に対する支援策として、公立保育園の主食代の無償化、県事業を含めた私立園への給食費と施設に対する補助金などを計上し、すべて可決された。

一般質問は、議員2人からあった。井上議員から「放課後児童クラブや児童館について」、日比野議員から「保育園の育児休業を取得したときの退園制度について」であった。

(令和5年7月行事予定について)

・予定表のとおり。

(その他)

・なし

6 自由討議

江口委員：教科書採択について、出版社からの説明資料等を参考にしながら決定したいと思います。説明資料はありますか。

教育長：尾張西部教科書採択地区協議会でまとまり次第、事前に配付します。

松本委員：小学校のプール授業は始まっていますか。

事務局：自校実施の岩倉南小学校を含めて、6月上旬から始まっています。

江口委員：民間事業者による授業はとても評判がよいと聞いています。バスで行くとなると、半日ぐらいは時間がかかりますか。

事務局：1回につき2時間授業分を実施しています。

押谷委員：4小学校全て同じ民間事業者に依頼していますか。

事務局：コパンという同じ民間業者に、期間は11月下旬まで実施します。

江口委員：送迎バスを見かけますが、コパン所有のバスだけで運営できていますか。

事務局：現状、複数台あるコパンのバスだけで送迎が可能です。

押谷委員：週何回実施していますか。

事務局：小学校は、一人あたり年間10時間として、計5回実施することになっています。

江口委員：ゴーグルを着用していますか。

三須委員：自由です。

事務局：冒頭あいさつで教育長がお話した本市の子育て支援策について何かご意見はございませんか。

松本委員：来月開催される市小中学校PTA連合会の教育懇談会でも子育て支援がテーマになるので、参考にできないですか。

事務局：今回は、同じようなテーマをワークショップ形式で実施する予定で、参考になると考えています。また、市役所のプロジェクトチームでも、若手職員を中心に検討を重ねています。今後は、おむつのサブスクやふとんのレンタルなどの要望もでてくるのではないかと考えています。

押谷委員：子育て支援策とは具体的にはどういうことですか。

教育長：「こども、子育てにやさしい町にするために必要な支援はなんですか。」ということです。

押谷委員：テーマをある程度絞らないと具体的な支援策は出にくいと思います。バラまき政策をしても子どもは増えないと思います。少子化対策としても、結婚政策や、給料の引き上げなど抜本的な政策では、具体的な話はでにくいので、まずは子育てしている方に対して、岩倉市での子育てはこんな長所があるという内容で話し合えばよいと思います。

事務局：プロジェクトチームでも支援の対象を、婚活から始まり、ゴールを何歳までかということ話を話合っています。対象を絞り込むとそこだけの施策になってしまうけれども、広く意見を聞く中で、ある程度は対象を絞っていく必要はあると考えています。

押谷委員：対象を絞ったうえで、パブコメ等リサーチして、政策化したほうがよいかと思います。

教育長：根本的な少子化対策は、国の政策が必要だと思います。地域住民に近い市としてやれることは、伴走型の支援だと思います。どんな支援を求めているのかを直接聞いた方が、意見が出やすいと思います。

押谷委員：対象は、各年代の保護者になるのですか。

教育長：不特定多数の方まで聞くことは考えていませんが、まずは小中学校の保護者の代表である市PTA連合会や保育園の保護者、二十歳のつどい実行委員会等の若者などを想定しています。不特定多数の方までの意見を聞くことは難しいので、今ある組織の方たちに直接、意見を聞くことが現実的であり、広く聞く方法としてはアンケートだと思っています。

松本委員：現場の保育士たちの意見等も聞くことができますか。

事務局：現場の保育士たちの意見も聞いています。

教育長：アメリカと日本では、どちらが子育てしやすいですか。

三須委員：アメリカです。自由度が違います。安全面では、もちろん日本は安全ですが、アメリカは中学校までは保護者が完全に送迎をしているので、子どもの友人関係も把握できるし、遊ぶ場合でも親同士が連絡を取り合わないと絶対遊ばないです。学校のシステム自体も特段の決まりがないので、個人の責任でやって、それを先生が支援してくれます。やればやるほど上にあがっていきます。評価は、基本的に点数評価をしません。学力テストはありますが、レベルを上げたり下げたりするのは個人で決めることができるため、同じクラスの子どもの年齢層もバラバラです。様々な文化もあります。例えば、先生に贈り物をすること、先生たちの負担を少しでも軽く

すること、ほとんどが強制ではなくやりたい方だけがボランティアをやっていること、お金がある人は学校に寄付したりすることなど、様々です。

教育長：様々なご意見をありがとうございます。

以上で令和5年6月定例教育委員会を閉会します。次回は7月24日、午後1時から岩倉市役所7階、会議室7で開催します。

会議録記載事項は、上記のとおり承認し、ここに署名いたします。

令和5年7月24日

岩倉市教育委員会教育長

岩倉市教育委員

岩倉市教育委員

作成した職員

学校教育課主幹